

I) を設定し、毎年施策の見直しを行う。

うことで人口減少の抑制による未来創生を実現

くらし	具体的な施策例
<p>【すべての世代の不安を取り除く 良好な生活環境づくり】</p> <p>(1)移住・定住施策の推進 (2)生活インフラの整備・長寿命化の推進 (3)超高齢社会に対応した医療・福祉・介護の充実 (4)シルバー世代が活躍できる生涯現役社会の実現 (5)商業の振興 (6)地域公共交通体系の再編 (7)再生可能エネルギーの利活用に向けた研究 (8)地域コミュニティ活性化の推進 (9)防災対策の推進</p>	<p>○分譲宅地販売キャンペーンなど、住宅建設を伴う定住促進事業の実施 ○住宅リフォーム助成制度の拡充、不動産情報提供事業の拡大と体制整備 ○「おためし暮らし住宅」の追加整備など、移住体験事業の拡充 ○公共施設等総合管理計画の策定とその推進 ○健康寿命延伸事業の推進 ○民間活力による「高齢者専用賃貸住宅」「小規模特別養護老人ホーム」の整備 ○空き店舗の活用を目的とした商業活性化事業 ○商店ポイントサービス統合事業 ○総合的な交通再編計画（交通網形成計画）の策定 ○ふるさと納税（寄附金）を原資とした町民の自主的なまちづくり事業への支援 ○エリア放送網整備による情報伝達告知ネットワークの構築 など</p>

回遊・交流	具体的な施策例
<p>【地域の観光資源を活用した 回遊・交流の仕組みづくり】</p> <p>(1)回遊・交流ステーション形成事業の推進 (2)スポーツ交流の推進 (3)グリーンツーリズムの推進 (4)合併 10 周年を契機とした地域間交流の推進 (5)広域連携事業の推進</p>	<p>○「道の駅」を拠点とした回遊・交流ステーション形成事業の展開 ○モニターツアーを通じた観光ルートの選定、外国人観光客の受入れ ○中長期的スポーツ合宿推進化構想の策定 ○スポーツ施設の計画的整備・改修、民間活力による合宿施設整備の検討 ○高校・大学・企業のスポーツ大会、スポーツ合宿の誘致 ○グリーンツーリズム推進事業（グリーンツーリズム登録バンク整備など） ○農村滞在型余暇活動機能整備計画の策定 ○合併 10 周年記念関連事業の実施 ○地域間交流スポーツ大会、町内の若者が主催する交流事業に対する支援 ○東胆振定住自立圏共生ビジョンに基づく施策の推進 ○「北海道新幹線×nittan 戦略会議」「東胆振ブランド推進協議会」など広域連携 ○東京 23 区（特別区）との連携 など</p>

情報発信	具体的な施策例
<p>【的確な情報提供による 町のイメージアップ】</p> <p>(1)戦略的シティプロモーションの推進 (2)情報通信技術を活用した情報提供システムの整備 (3)職員の意識改革と広報技術力の向上</p>	<p>○シティプロモーション戦略の策定 ○雪だるま大使、特別住民制度によるPR ○首都圏観光・物産PRやふるさと納税、ネットショッピングなど特産品宣伝推進事業 ○プロモーション映像の制作及び放映 ○ホームページ、SNSの活用（当町出身者との情報交流・宣伝PRの拡散事業など） ○ふるさと納税者との情報交流（ファン・コミュニティ（集団）の形成など） ○エリア放送網整備による情報伝達告知ネットワークの構築（あびらチャンネル）（再掲） ○電気通信事業者への要望やあびらネット等を活用した地域ブロードバンド環境の充実 ○「道の駅」の完成に併せたWiFiステーション整備 ○ホームページのリニューアル事業 ○あびらチャンネル、ホームページを主体とする情報提供 ○あびらチャンネル放送コンテンツ制作スタッフの配置 など</p>